2023(令和5)年度 第2回初任者SD研修 「自分の大学を知ろう!」 受講者アンケート結果

回答者数25名/受講者数27名 回収率92.6%

1.回答者について

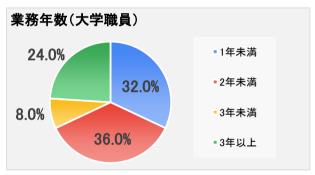
(1)属性	単位∶名
会員大学 職員	25
非会員大学 職員	0
	25



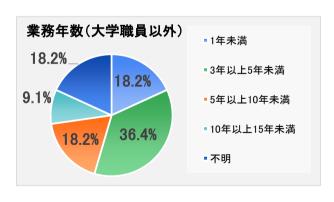
(2)入職区分	単位:名
新卒入職	14
中途入職	11
	25



(3)業務年数(大学職員)	単位∶名
1年未満	8
2年未満	9
3年未満	2
3年以上	6
	25

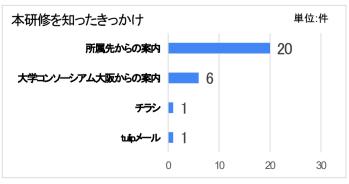


(4)業務年数(大学職員以外)	単位∶名
1年未満	2
1年以上2年未満	0
2年以上3年未満	0
3年以上5年未満	4
5年以上10年未満	2
10年以上15年未満	1
不明	2
	11



(5)本研修を知ったきっかけ

(複数回答可)	単位:件
所属先からの案内	20
大学コンソーシアム大阪からの案内	6
チラシ	1
tulipメール	1
大学コンソーシアム大阪HP(SNS含む)	0



(6)受講理由

- ・自大学について知識や理解を深めたいと考えたため、自大学を客観的に見るため(他6件)
- ・他大学職員と交流・情報交換したい、繋がりを増やしたいと思ったため(他5件)
- ・他大学の状況や強み・弱みを知りたかったため、他大学の話を聞いてみたかったため(他3件)
- ・他大学との交流により、勉強したい、知識を増やしたい、視野を広げたいと思ったため(他1件)
- ・大学職員としての知識を増やすため、大学人としての資質を高めたいと思ったため(他1件)
- ・本研修を紹介され、参加を勧められたため(他1件)
- ・初任の大学職員として必要な内容だと考えたため
- ・業界全体の課題解決を考えたかったため

2.研修内容について

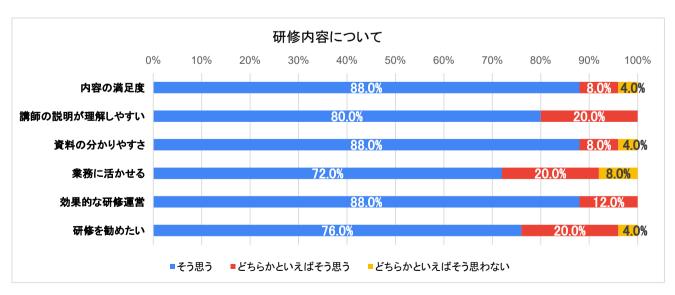
(1)内容の理解度	単位:名
十分に理解できた	21
理解できた	4
ある程度理解できた	0
あまり理解できなかった	0
	25



単位:名

(2)研修内容について

	そう思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思 わない	そう思わな い
内容について満足している	22	2	1	0
講師の説明は分かりやすかった	20	5	0	0
提示・配付された資料は分かりやすかった	22	2	1	0
研修で学んだことは、自身の業務に活かせる	18	5	2	0
講師は適切な時間管理のもと、効果的な 研修運営を行った	22	3	0	0
同様の研修が開催されれば誰かに勧め たい	19	5	1	0



(3)受講してよかったと思う点

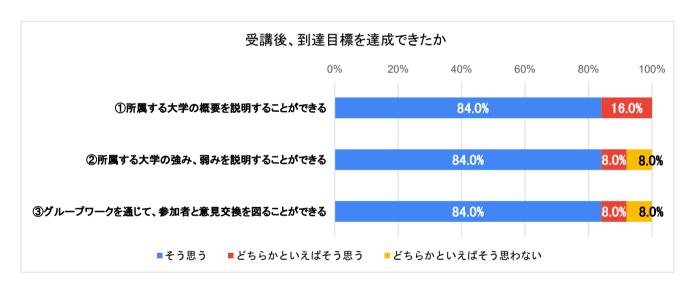
- ・様々な部署の他大学職員や同世代の職員と交流・情報交換・繋がりができた。(他5件)
- ・他大学の話が聞けた、他大学の現状や強みを知ることができた。(他2件)
- ・SWOT分析がよかった、新鮮だった(他2件)
- ・グループワークを通して学びや理解が深まった。(他2件)
- ・自大学の方向性が理解できた、他大学と比較することで、より自大学を知ることができた。(他1件)
- ・テキスト学習、個人ワーク、グループワークのバランスがよかった。
- ・各大学の課題を聞き、事例等を踏まえて話し合えたのがよかった。
- ・推進委員と話すことで、有意義な時間を過ごすことができた。

3.到達目標達成度と受講後の効果

(1)受講後、到達目標を達成できたか

単位·名

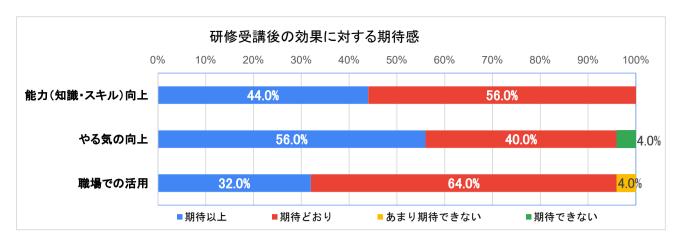
	そう思う	どちらかとい えばそう思う		そう思わな い
①所属する大学の概要を説明することができる	21	4	0	0
②所属する大学の強み、弱みを説明することができる	21	2	2	0
③グループワークを通じて、参加者と意見 交換を図ることができる	21	2	2	0



(3)研修受講後の効果に対する期待感

単位:名

	期待以上	期待どおり	あまり期待 できない	期待でき ない
能力(知識・スキル)向上	11	14	0	0
やる気の向上	14	10	0	1
職場での活用	8	16	1	0



4.開催時期

単位:名適切25適切でない025



5.その他

(1)本研修をより良いものとするための提案

- ・冒頭の目的説明が短く、「なぜこれを今やる必要があるのか」といった点を何度か資料で見返す必要があった。
- ・講師が研修内容のPPTを読むうえで、詳しい内容や実体験等を説明することができれば覚えやすいと思う。
- ・同部署の方を一緒のグループにしていただけると、細かな話もできて、さらに話が深まるのではないか。
- ・グループワークで質疑応答にて対話を図れる時間があればなおよかった。ヒアリングしたい事を聞けずじまいとなった。
- ・課題解決型のグループワークがあれば、考え方、行動に変化が起こりやすくなるのではないかと感じた。
- ·SWOT分析の後、参加者に対し自大学のプレゼンテーションを行う機会があれば勉強になると思った。
- ・グループごとの最終発表について、例や具体的な指示があると、発表の際に「何をどういった順で、どうトピックを絞り、話すか」という点で困らずに済んだかと思う。
- 情報交換、名刺交換の時間がもう少し欲しかった。回転寿司形式等でもよいかもしれない。

(2)上記以外の感想や意見

- 自分の足りない点、課題を見つけることができた。
- ・違う視点から見ることで、色々な振り返りができた。
- ・非常に刺激を受け、他大学との繋がりを作ることもできた。
- ・初めての参加だったが、たくさんの方と関わることができた。今後の情報交換などで活かしていきたい。
- ・終始楽しい雰囲気で研修を受けることができ、多くの大学と情報交換できてとてもよかった。
- ・大学同士が合併された大学で勤務されている方のお話を伺うことができて、非常に面白かった。
- ・自大学・他大学の業務の棲み分けといった些細な点からも様々な違いを感じることができた。大学運営ならびに規程・学則・ 方針への興味関心を深めるよい機会となった。対面実施というライブ感もあり、研修を楽しむことができた。
- ・「職員も教育者」という言葉が非常に印象的だった。事務作業を超えて学生の成長のために尽力したい。
- ・あっという間に過ぎてしまい、もっといろいろな方と情報交換を行いたかったと感じた。
- ・若手職員に求められる役割の変化は理解できるが、耳を傾ける経営陣の意識改革も必要ではないか。

(3)今後、大学コンソーシアム大阪で実施してほしい研修

・学生対応(伝え方や話し方等)

- ・学生募集や広報について
- ・テーマに沿ったグループワーク研修(18歳人口の減少をどう捉えるか/AIを教育にどう取り入れるか等)
- ・所属部署単位での研修(就学支援制度等をテーマに)